

南会津町の湿原を守る会 たより

第16号
2022年
令和4年
5月10日
発行

新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの中止や行動の自粛など、大勢の人と会わない生活も3年目となっています。山では人が入らなかつたことも影響し、シカやイノシシによる被害が多方面から聞かれます。畑の農作物はもちろん、チューリップなどの花の芽も鳥獣の被害にあっています。中荒井地区では人家の近くまで鹿が入り、チューリップの芽を食べてしまっています。

駒止湿原保護協議会では数年前から防鹿柵を設置し鹿から花の芽の被害を防いでいました。しかしイノシシの進入は防ぐことが出来ず、ミスバショウの根元を掘り起こし荒らしています。今後、早急な対策が必要となっています。対策には当会も協力します。

毎年行っている協力事業である、湿原周囲の外来種植物除去作業は花が咲いた時期に実施しました。東北電力田島電力センターの職員も協力しました。

昨年度は震災から10年と言う事で南相馬市への視察を実施しました。海岸線は復興し、港も整備されていました。相馬市伝承鎮魂記念館や原釜防災緑地では、当事の動画や新聞記事を見て改めて被災の大きさを確認しました。防災緑地では海の浅瀬に植えられた木はまだまだ生長の途中であり、今後も多くの時間がかかることも感じました。

今年も多くの事業を計画しています。皆様に参加しやすいように工夫しながら計画します。ご参加・協力お待ちしております。

外来種植物除去作業 2021年6月29日



3班に分かれ駐車場から白樺谷地入り口まで丁寧に除去。東北電力ブタクサヤシオン、ヘラオオバコなどを除去。



人家の近くのシカの足跡

2021年度の駒止湿原は3年ぶりに春に山開きが行われ、役員を中心に散策用のブックを活用し販売を行いました。訪れる方と交流し情報の交換をすることが出来ました。今年もこの販売と交流を行います。役員だけでなく会員の皆様にも協力をお願いします。

また今年度、ブック更新の計画中です。作成委員が計画中です。情報はHPでもお知らせします。



ぶなっこ遊歩道入り口に「標高碑」設置予定



ぶなっこ遊歩道(約600m)

駒止湿原の南会津町側駐車場付近に設置された。遊歩道です。

針生区様、南会津町教育委員会の承諾のもと、福島県測量設計業協会様が「標高碑」を寄贈予定。今歩いている場所の標高が確認できます

◆駒止湿原は5月28日に山開き予定です。針生側から入山ください。南郷側は通行止めです(5月10日現在情報)

◆山開き前に木道の整備を行います。作業協力をお願いする予定です。日程が決定次第お知らせします。

視察、研修 南相馬



防災緑地



震災当時の記録を見る

